

長崎地本だより

発行所
自衛隊長崎地方協力本部
長崎市出島町2番25号
TEL 095-826-8844



本年もよろしくお願い申し上げます
令和4年 元旦

謹賀新年

新年のご挨拶

自衛隊長崎地方協力本部長
1等海佐 江上 昌利



皆様、明けましておめでとうございます。旧年中は、皆様から自衛隊長崎地方協力本部への温かいご支援・ご厚情を賜り、深く感謝申し上げます。

長崎地方連絡部として創設以来66年もの長きにわたり、この長崎の地において走り続けてこられたこと、また、地本部長が自らの職務に誇りを持ち、活動できましたのも、皆様からのご協力の賜物であり、改めまして御礼申し上げます。

さて、我が国周辺の安全保障環境は、質・量に優れた軍事力を有する国家が集中しており、軍事力のさらなる強化や軍事活動の活性化の傾向が顕著であります。また、インド太平洋地域は、十分な安全保障面の地域協力の枠組みがなく、領土問題や統一問題といった従来からの問題も依然として存在しています。また、領土や主権、経済権益をめぐる、グレーゾーンの事態が長期化するとともに、明確な兆候のないまま、より重大な事態へと急速に発展していくリスクを内包している状況です。

このような中、令和3年度は、防衛大綱及び中期防の3年目として、陸・海・空という従来の領域における能力と宇宙・サイバー・電磁波といった新たな領域にお

ける能力を有機的に融合させる、多次元統合防衛力の構築に向け、防衛力整備を着実に実施しているところです。加えて、新型コロナウイルスに対するワクチン接種を加速するため、大規模接種センターを設置・運営するとともに、患者輸送支援等を行ってまいりました。

我々長崎地本は、これらに対する防衛力の中核である自衛隊員の確保が、防衛力の強化に不可欠であることを認識するとともに、各自治体、各団体、関係者等皆様の協力を得ながら、きめ細やかに、かつ、粘り強く自衛官などの募集・就職援護の業務を行ってまいります。

また、長崎地本の勤務方針として「ONE TEAM」を風通しの良い地方協力本部として、①「尊重」皆同じ人間、他人を尊重しよう。②「傾聴」上下関係にかかわらず、相手の話を良く聴こう。③「現場主義」本部長以下総員が「プレーヤー」としての意識を強く保持し、現場に対する理解を深めよう。と3つのキャッチフレーズに着意して勤務にまい進しており、部員一同更なる躍進をお誓い申し上げます。

結びに、皆様にとって、本年が輝かしい希望に満ちた一年になりますようお願い申し上げます。新年のご挨拶と致します。



長崎県防衛協会 会長

長崎県知事 中村 法道

新年明けましておめでとうございます。

自衛隊長崎地方協力本部の皆様、県内の陸海空自衛隊の皆様、並びに長崎県防衛協会をはじめ自衛隊協力団体の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

自衛隊長崎地方協力本部におかれましては、昭和30年に長崎地方連絡部として設立されて以来、長きにわたり、自衛官の募集や就職援護活動をはじめ、災害対応や国民保護業務における自衛隊と県内自治体等との連携にご尽力いただき、心から感謝を申し上げます。

昨年を振り返りますと、自衛隊の皆様には令和3年8月の大雨における災害をはじめ全国で頻発する災害に懸命な災害派遣活動を実施していただきました。

本県におきましては、海上自衛隊第22航空群による離島地域からの急患搬送は昭和33年の開始からすでに約5千2百回近くのご支援をいただいております。また昨年8月の大雨に際しては、雲仙市における土砂崩れに伴う人命救助のための部隊派遣を実施していただきました。自衛隊の皆様方の昼夜を分かたぬ献身的な活動に心から敬意を表し、県民を代表して深く感謝を申し上げます。

改めて申し上げますまでもなく、自衛隊におかれましては、わが国の平和と安全を守ることはもとより、災害等への派遣活動、国際平和維持活動へのご参加など大変重要な任務に日々精励されております。

国際情勢も一層厳しさを増すなど、国内では、大規模・広域化する災害が頻発しており、自衛隊の皆様はなくてはならない存在として、国民・県民のみならず、国際社会からも厚い信頼と大きな期待が寄せられております。

どうか隊員の皆様には、国の安全を守り、国民の生命・財産を守るため、引き続きご活躍をいただきますようお願い申し上げます。とともに、本県の安全・安心の確保に向けた取組に対しましても、さらなるお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、自衛隊長崎地方協力本部、県内の陸海空自衛隊、並びに長崎県防衛協会をはじめとする自衛隊協力団体の皆様の限りないご発展と、新しい年が関係皆様方にとりまして素晴らしい一年となりますことをご心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



公益社団法人 長崎県自衛隊家族会

会長 浦田 正

新年あけましておめでとうございます。

自衛隊長崎地方協力本部の皆様、県内の陸海空自衛隊の皆様、並びに長崎県防衛協会をはじめ自衛隊協力団体、家族会の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えの事と、心からお慶び申し上げます。

令和3年は国内外で災害や新型コロナウイルス感染症の拡大等、被災地における救援復興活動等に加え自衛隊の活動や、離島防衛も重視されており、海外においても救援・派遣海賊対処・情報収集活動水上部隊によるエネルギーを運ぶルート確保や任務も重要であり、私達日常生活を送れるのは自衛隊の活動あつてのものであり感謝申し上げます。

令和4年は、家族会の事業として、公益社団法人家族会において、防衛講話開催を、九州・沖縄地区協議会の中で、長崎県が担当県として開催が決まり、離島防衛の一端として、全国で初めて水陸機動団が設立される中で依然、東シナ海・尖閣諸島周辺で中国の独善的行動・北朝鮮による弾道ミサイル発射・新型コロナウイルス感染症等諸問題の状況中で、離島防衛が重視される昨今であり、国民の安全確保・領土・領海の維持の為に、水陸機動団の訓練が重視されつつあり、離

島防衛の観点から、防衛講話をさきがけに、全国初めて、水陸機動団の離島防衛の為に教育が実施され、水陸機動団に講師をお願いすることで、防衛講話にふさわしいことでは無いかと思われま。今後、関係協力と連携を持ちながら、自衛隊を支えて行く事家族会は身近な存在である事と申しているところですので。その辺を令和4年は、今一度、再確認し、会の充実を図って行きたいと思っております。

- 心構え
- ※自らの国は自ら守る防衛意識を高めよう
- ※自衛隊隊員募集・就職支援と家族支援に協力
- ※会員数を増大し組織の活動力を高めよう

家族会が隊員に最も身近な存在であることを再確認し、会の充実を図ってまいります。皆様方のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。新年の挨拶と致します。





長崎防衛協会

会長 渡邊 悦治

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、令和4年の輝かしい新春をお健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、令和2年に発生した『新型コロナウイルス』が、世界中に蔓延している中、経済・スポーツ等至る所に莫大な影響を及ぼしたが、2020東京オリンピック及びパリオリンピックが1年遅れの無観客状態で開催されました。国外においては、バイデンアメリカ大統領により新時代が幕開けし、世界中が注目をしています。中国は、駆逐艦やフリゲート等で構成された中国艦隊が対馬海峡を通過しロシア海軍との合同訓練を実施し、中口合同艦隊を編成し日本海から津軽海峡を通航し西太平洋地域に進出。また、大隅海峡を堂々と通航し示威活動を示しています。また、未だに南シナ海・東シナ海において独自の主張に基づき活動を活発化させ周辺諸国との対立姿勢を強めています。北朝鮮は、核の脅威は以前と変わらず、ミサイル発射実験を頻繁に繰り返すなど不穏な行動は収まっています。国内においては、菅政権交代と共に、4年ぶりに実施された衆議院選挙により与党勝利及び岸田内

閣へと移行しました。自衛隊の皆様におかれましては、今も終息していない『新型コロナウイルス』対策である、第一線での患者搬送等、の報道が連日されてきました。これら内外の急激な変化する状況下にあっても、いかなる情勢にも冷静かつ迅速に対処する姿勢を貫く覚悟が必要であると思います。

長崎防衛協会は、名実ともに『行動する防衛協会』として今後も一層の熱意を持って、防衛思想の普及に努め、自衛隊の隊員の皆様の生の声を聴取できる部隊研修を積極的に推進するとともに、部隊指揮官等の方々の講演の機会を設けて、自衛隊の活動への理解をより深めてまいりたいと思っております。今年も、自衛隊長崎地方協力本部のご協力を得て、積極的に自衛隊のご支援、防衛思想の普及に邁進したいと思っております。今後とも、関係各位のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。最後に、全国に所在する防衛省・自衛隊隊員のみならず、皆さまの今後益々のご活躍とご安全を心からお祈り申し上げます。また、当協会会員をはじめ関係者皆様にとりまして、良い年となりますように祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



公益社団法人 隊友会 長崎県隊友会

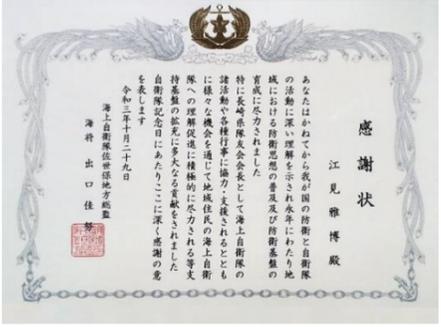
会長 江見 雅博

明けましておめでとうございます。長崎地方協力本部の皆様及び同OB会会員の皆様にはご家族おそろいで、新年を迎えられたことと心からお喜び申し上げます。皆様にとつて、今年が平和で平穏な年であることを祈ります。

令和3年もまた、昨年引き続き中国からやってきた新型コロナウイルスウイルスのため、世界中が大きな混乱の中にあります。ワクチン接種が進みようやく第5波が終息しつつあるようですが、第6波も予想されておらず、まだまだ、コロナ前に戻るには時間がかかりそうです。令和3年の隊友会の活動は、新型コロナウイルスの影響を受け、行事を中止または延期せざるを得ない状況でした。その中にも長崎地方協力本部の積極的なご支援を頂き、部隊諸行事に参加できましたことは、偏に皆様のご協力の賜と感謝申し上げます。さて、北朝鮮の核の脅威は従前と変わらず、中国の現状変更の試みも台湾情勢や尖閣諸島の侵犯状況を見ても分る通り、依然続いていきます。また、大規模災害も各地で頻発しており、自衛隊の置かれている環境は、コロナの影響を受け、とみに厳しくなっています。その中で国民の97%以上が自衛隊を期待し、信頼を寄せていることを考えると、現役自衛官の高い緊張感を持って勤務するご苦労に、

国民の一人として、感謝申し上げます。自衛隊員が誇りを持って勤務に邁進できる環境や、任務遂行の装備の充実に向け、隊友会としても積極的に取り組んでいるところで

隊友会は、自衛隊と国民の架け橋となることを目標に掲げております。長崎県隊友会としては、最強の支援団体たるべく、防衛意識の普及高揚を図るとともに、自衛隊が働きやすい環境を作るために県民の皆様への啓蒙活動を進めてまいります。昨年は、隊友会会長として、佐世保地方総監から感謝状をいただきました。これは、隊友会の活動が評価されたことと考えます。この場を借りて隊友会の活動に協力いただいている長崎地方協力本部の皆様及び関係各位にお礼を申し上げます。最後に、本年の皆様にとつて、良い年となりますよう祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



海上自衛隊佐世保地方総監より授与された感謝状



自衛隊長崎地方協力本部OB会
会長 三浦 正司

新年明けましておめでとうござ
います。
自衛隊員、防衛省関係の方々
におかれましては、ご家族共々のご
家庭で、国内外の勤務地で、故郷
の実家で、情報収集及び海賊対処
などの任務を遂行中の海外の洋上
などの様々の場所、状況ではあり
ましようが、新鮮な清々しい気分
で新年を迎えられたものと思いま
す。

昨年は、ご案内のように、全世
界に及んだ「コロナ禍」の一年で
ありました。

このことが、各部隊、各組織の
方々にはこれまで経験したこと
ない影響を及ぼし、その在り様を
悩まし、業務・行事などの変更・
再検討等に苦慮させられたと推察
いたします。

しかしながら、このようなウイ
ルスによる人的災害のみならず、
気候変動による猛威をふるった自
然災害に、災害派遣等でご苦勞さ
れたことに労いを申しあげます。

そして、この事により、国内に
生起するあらゆる危機的状況に確
実に対応できる自衛隊のコロナワ
クチンの接種対応にみられる対処
能力が再認識されると共に、国民
一様による自衛隊に対する更なる
理解と支持が得られ、自衛隊的能
力（軍事力ともいう）がいかに独
立国家にとり大切であるかを痛感
させられた事でしょう。

又、中国による尖閣海域の緊迫
化、台湾侵攻の危機の高まり等覇
権主義的な行動、北朝鮮による弾
道ミサイル等の発射による脅威な
ど憂慮すべき事態が続いておりま
す。まさに、一触即発の事態の連
続であり、防衛省、自衛隊は有事
の対応準備に忙殺され、緊張を強
いられたものと思えます。加えて、
自衛隊の編成・装備の見直しと充
実、即応性の向上と戦闘・戦技能
力向上のための厳しい教育訓練を
求められ、一時の休みも無い状態
での一年であつたらうと察すると
ともに、その労苦に敬意と感謝を
申し上げます。

引き続き、同盟国及び関係国家
機関と綿密な連携のもと、国民が
安全・安心に暮らせるための万端
の態勢の充実を推進して頂きます
様お願いいたします。

世界・日本の各地で日夜、任務・
職務にあるいは、厳しい教育訓練
に勤しまれておられる、長崎県出
身の自衛隊員の皆様のご活躍、ご
健勝をお祈りいたしますとともに、
協力各諸団体の皆様にとりまして、
本年が素晴らしい年になりますよ
うご祈念申し上げます、新年のご挨拶
とさせていただきます。

長崎地本各課・各所・各センター別 新年の抱負



総務課

虎 虎 虎 仕事一途 TORA TORA TORA 本気よ!

「できない、やっても意味ない、
やりたくない」は言わない、
言わせない。何ならできる？
一部でもできる事は無いのか？
まずやってみよう」と、
仕事に「誇りと情熱と使命感」を
持って、少しでも「来た時よりも
美しく」なるよう、面倒くさい
オッサン代表としてゴン攻めして
ビッタビタにハメます。

令和4年も長崎地本をどうぞ
宜しくお願いします。



副本部長



援護課

ONE TEAM ~すべての人との絆~



募集課

一致団結、募集に全集中、明るい年にシタイガー!



諫早
地域事務所

所員一丸となって何事にもトラいします。



自衛官募集中
大村
地域事務所

所員一同、募集に邁進します。



佐世保
出張所

今年もNO(ノー)トラ(虎)ブル! できます!



長崎
募集案内所

今年もよろしくお願ひ致します。



琴海
地域事務所

君が笑えば 僕も笑うから



島原
地域事務所

うらHappyな1年になるよう頑張ります。



上五島
駐在員事務所

今年もやるばい! 募集に全力!



対馬
駐在員事務所

新たなスタートラインに立ち全力でTryします。



壱岐
駐在員事務所

地域と共に!



長崎
援護センター

一致団結



長崎地域
援護センター

良縁を繋いでいきます!



五島
駐在員事務所

今年、虎年だ! 前を向いて歩いていこう!



佐世保
援護センター

守る人を支えます。"ONE TEAM"



大村
援護センター

『ONE TEAM』明日へ向かってトラ!

インターンシップに 大村工業高校の生徒が参加

大村地域事務所（所長 瀧江保志 1等陸尉）は、11月9日（火）から11月11日（木）の間、大村工業高校からの依頼を受けて、海上自衛隊第22航空群（群司令 海将補 國見泰寛）支援のもと、インターンシップ（就業体験）を大村工業高校2年生14名に対して実施した。本インターンシップは、高校生に対して海上自衛隊の職場や仕事内容について、実際の知識や技術に触れることにより自衛隊に興味を持ってもらうとともに学校との連携強化を促進することを目的として毎年実施している。

インターンシップの1日目は消防車や艦載ヘリコプター見学、基本教練が行われ、2日目は航空整備（はんだ付け、安全線取付）、気象・海洋観測や天気図作成の体験を行い、3日目は航空機・車両見学、木工作业等を体験した。

参加した大村工業高校の生徒は、体験のほか大村工業高校出身隊員との懇談の中で直接先輩隊員の体験談等を聞いたりして海上自衛隊への親近感を深めた。

大村地域事務所は、引き続き、多くの高校生に自衛隊に対する理解を深めてもらい、志願者の増加に繋がるよう引き続き積極的な募集広報活動に努めていく。

（大村地域事務所）



■消防車見学(1日目)



■航空電子整備体験(2日目)



■木工作业(3日目)



■隊員との懇談

■VRを楽しむ子供たち(五島湊公園)



自衛官募集



■コロナ収束祈願祭(五島湊公園)

新型コロナウイルス退散祈願 地域活性化事業イベント における募集広報

五島駐在員事務所（所長 納屋誠二 1等陸曹）は、11月7日（日）「新型コロナウイルス退散祈願・地域活性化事業イベント」に参加し募集広報を実施した。

このイベントは、福江商工会議所、福江地区町内会連合会、一般社団法人五島市観光協会、五島市から構成される「福江みなとまつり」協賛会が主催し、約1万5千人の来場者があった。本件は、例年開催される「福江みなとまつり」が新型コロナウイルス感染拡大に伴い取り止めとなったため、新型コロナウイルス退散祈願・地域活性化事業イベントとして開催されたものである。五島駐在員事務所は、同イベントにおいてVR視聴、パンフレットやグッズの配布を行い募集情報の提供をお願いした。VRを視聴した来場者から得たアンケートを今後の募集活動に活かす所存である。

五島駐在員事務所は、今後も地域のイベントなどへ積極的に参加し、島民と自衛隊の「かけはし」になるように努力していく。

（五島駐在員事務所）

本部長感謝状 受賞者の紹介

各協力団体の皆様ならびに地域の皆様におかれましては、平素より防衛省・自衛隊に対する深い御理解と御協力を賜り、深謝申し上げます。

各種業務において特に御功労があった感謝状受賞者を御紹介します。

一般功労

- 長崎防衛協会 副会長兼会計 秋吉 和隆 様
- 茂木ベーロン保存会 様

募集功労

- 長崎県立西彼農業高等学校 長与町役場 山本 洋祐 様
- 募集相談員 久保田 正 様
- 募集相談員 副島 秀雄 様
- 募集相談員 鳥山 香織 様
- 募集相談員 福田 重文 様
- 募集相談員 後藤 美香 様
- 募集相談員 村田 京子 様
- 募集相談員 中間 知子 様

就職援護功労

- 長崎総合警備株式会社 様
- 建設サービス株式会社 長崎営業所 様
- 医療法人 檜山会 様
- 損害保険ジャパン株式会社 九州本部 様
- 日本郵便輸送株式会社 九州支社 様
- 大村セラテック株式会社 様

予備自衛官等功労

- 有限会社ぼてとの里 様
- 本田商會株式会社 様
- 九州ガス株式会社 様
- 長崎自動車株式会社 様



予備自衛官を知って!



■史料館研修



■訓練見学(野外衛生及び救急法)



■装備品展示

長崎地本(本部長 江上昌利 1等海佐)は、11月7日(日)、大村駐屯地で実施中の予備自衛官5日間訓練に併せて、予備自衛官雇用主及び予備自衛官補計6名を招へいして、研修を実施した。

制度説明、装備品展示、喫食体験及び訓練・史料館見学を通じて、予備自衛官雇用主には予備自衛官制度の重要性を再認識していただき、円滑な訓練出頭の環境整備の資とすることができた。また、予備自衛官補には予備自衛官任用後の訓練の様子等を認識してもらい、予備自衛官任用までのつなぎにするとともに、円滑な教育訓練への出頭の資とすることができた。

参加された予備自衛官雇用主からは「身体を鍛え、国民のために頑張っていることはすごいですね。これからも若い元氣な人が自衛官になってくれるとうれしいですね。」とのお礼状が届くなど、予備自衛官に対する理解を深めた様子であった。

長崎地本は、予備自衛官等の勢力確保に繋がるよう、引き続き積極的な予備自衛官等の制度広報に努めていく。

(援護課)



長崎募集案内所では、これからも進学、就職希望者のニーズに応えられるような案内に心掛け、自衛隊の魅力伝えられるよう努めていく。

(長崎募集案内所)



■長崎募集案内所による説明

進学希望者の進路ガイダンスのため自衛隊希望者は少数ではあったが、来訪した生徒には、ご家族に自衛隊関係者がいるため、自衛隊に対する理解も深く進学と併願受験を検討している様子であった。説明を受けた生徒は、自衛隊では、多数の職種があり、本人の能力、性格、適性、希望を考慮して職種が決定されることに興味を示していた。

長崎募集案内所(所長 赤波江真治 准陸尉)は、11月16日(火)長崎総合科学大学グリーンヒルにおいて大学新聞社が主催する進路ガイダンスに参加した。

会場には、進学を希望する長崎総合科学大学付属高校の2年生65名の方が来場した。長崎募集案内所の広報官は自衛隊のブースに来訪した2名の生徒に自衛隊の職種等の説明を実施した。



■進路ガイダンス

長崎地方協力本部のホームページ、ツイッター、インスタグラムはこちらからアクセス!



人事

「転入」
護衛艦「はぐろ」より
佐世保出張所勤務へ
3等海曹 種岡 世奈
令和3年12月8日付

よろしくお願ひします

平和を、仕事にする。

陸海空自衛官募集

自衛官募集 検索

お知り合いに自衛隊に興味がある方いませんか?

自衛官採用 32歳まで!

総務課 中村事務官

笑顔で
がんばります!

諫早地域事務所長 我謝2尉

所員に感謝!
ウシロを振り向かず、
前向きにトライ!

富

2022年
年男
年女

島原地域事務所長 堀1尉

明るく楽しく前向き
に。チームワークで
頑張ります。

募集課 秋重1尉

笑顔 ガオーで
頑張ります!

上五島駐在員事務所
高増期間業務隊員

今後も、行雲流水で
がんばります。

長崎募集事務所 満居期間業務隊員

健康で仕事が出来てい
ることを感謝しつつこれ
からも走り続けます。

援護課 関戸事務官

課の役割に
貢献できるように
頑張ります。

佐世保出張所 島田3曹

新しい事に「トライ」
する1年にします!

島原地域事務所 北村2曹

広報官として良い
1年にできるよう
頑張ります。

 坂井准尉	 寺井准尉	 岩永准尉	 中村事務官	 回 事務官	 久 事務官	 野口事務官	 片桐3佐	 本田事務官	総務課	 副本部長	 本部長			
 米倉2曹	 酒井2曹	 森 1曹	 井手1曹	 池田1曹	 高山1曹	 嶋田曹長	 木村曹長	 小浦曹長		 加藤事務官	 江上 1 佐			
 佐藤曹長	 松本曹長	 中島事務官	 松尾事務官	 野口1尉	 秋重1尉	 吉田3佐	 奇藤2佐	募集課	 黒瀬期間業務隊員	 今村事務官	 佐藤事務官	 川良2曹		
 田口曹長	 金崎事務官	 津田事務官	 中村事務官	 高橋事務官	援護課	 前田期間業務隊員	 廣吉事務官		 市平事務官	 坂井3曹	 渡邊2曹	 峰 1曹	 荒木1曹	
 柴田曹長	 田代1尉	佐世保出張所	 松井期間業務隊員	 藤尾3佐		長崎地域 援護センター	 齊藤准尉	 樋口1尉 (航空連絡幹部)	 前田期間業務隊員	 関戸事務官	 池田事務官	 山本事務官	 吉居曹長	
 中野1曹	 山口曹長		大村地域事務所	 中尾曹長	 洲江1尉		 大庭期間業務隊員	 種岡 3曹	 島田 3曹	 神部2曹	 汐月2曹	 森本2曹	 川上2曹	 吉福1曹
 東 曹長	 堀 1尉	島原地域事務所		 中武2曹	 二ノ宮2曹	 加藤1曹	 谷口1曹	 西村1曹	 横山2尉	 我謝2尉	諫早地域事務所	 小玉3曹	 三原3曹	
 中村曹長	 満居期間業務隊員		琴海地域事務所	 深田 3曹	 浦 3曹	 佐藤2曹	 七種曹長	 赤波江准尉	 伊藤3曹	 平田 3曹		 永川 3曹	 北村2曹	 山口2曹
 納屋1曹	 高増期間業務隊員	五島駐在員事務所		 赤波江曹長	上五島駐在員事務所	 小島期間業務隊員	 新甫曹長	対馬駐在員事務所	 村田期間業務隊員	 富山曹長	 高田2尉	吉岐駐在員事務所	 寺崎1曹	 船越1曹
 松本期間業務隊員 (大村援護室)	 洲山期間業務隊員 (竹松援護室)		 石田曹長	 溝口曹長		 香田曹長	 森住曹長		 大宅2尉	 本村期間業務隊員	 村中期間業務隊員 (相浦援護室)		 山中曹長	 多比良2尉

本人の同意を得た部員のみ掲載しています。 なお、階級は令和 3 年 12 月 17 日現在です。